

仕様書

項目	必要とする特質・性能
回診用X線撮影装置 回診用X線撮影装置に関して以下の要件を満たすこと	
	1 高電圧発生装置は以下の要件を満たすこと。 1-1 制御方式はインバータ方式であること。 1-2 定格出力は32kW以上であること。 1-3 撮影管電圧調整範囲は40～133kV以上とし、ステップ幅は1kV以内であること。 1-4 最大管電流は400mA以上であること。
	2 X線管球およびX線管球保持機構は以下の要件を満たすこと。 2-1 焦点は2焦点以上を有し、サイズは大焦点1.3mm、小焦点0.7mm以下であること。 2-2 X線管球の最大陽極熱容量は300kHU以上であること。 2-3 焦点の上下移動範囲は、床面から68～202cmの範囲を有すること。 2-4 支柱回転範囲は±270度以上であること。 2-5 X線管球回転角度は±180度以上であること。 2-6 X線管装置管軸まわり回転角度は120度以上であること。 2-7 保持アームを水平方向に1200mm伸ばした状態でも、床面からの焦点高さが200cm以上であること。 2-8 走行時の支柱高さが1270mm以下であること。 2-9 保持アームに撮影状態を示す表示灯を有すること。 2-10 アームロックを一度に解除するオールフリースイッチを搭載し、片手での操作が可能であること。 2-11 照射野ランプは、LEDを採用していること。
	3 走行機構は以下の要件を満たすこと。 3-1 電動による駆動方式であること。 3-2 ブレーキ方式は走行ハンドルを握るとブレーキが解除されるデッドマン方式であること。 3-3 最大走行速度は前進5km/h、後進5km/h以上であること。 3-4 装置の前方に自動停止バンパーを有し、障害物に衝突した際に自動的に駆動回路が遮断される機能を有すること。
	4 本体、その他は以下の要件を満たすこと。 4-1 装置サイズは全幅56cm以下であること。 4-2 重量は435kg以下であること。 4-3 コリメータでの本体移動操作が可能であること。 4-4 コリメータ背面に照射野調整つまみ及びランプ点灯ボタンを有すること。 4-5 本体の前方左右に収納スペースを有すること。 4-6 計算または実測の面積線量値を本体に表示できること。